

後期高齢者の保健事業について

北海道後期高齢者医療広域連合

平成 28 年度北海道後期高齢者医療広域連合の保健事業に係る主な取組

健康診査事業

生活習慣病等の発見の遅れや重症化を防ぐとともに、被保険者が自らの健康状態を確認することによって、適切な療養の維持、生活の質の確保や介護予防へ繋げることを目的として市町村へ委託して実施する。また、受診率の向上のため、以下の取組を行う。

- ・ **道外先進事例調査** 後期高齢者の健康診査事業において効果的な取組や重症化予防等保健事業で先進的な取組を行っている広域連合等を訪問調査を実施することで、当広域連合の保健事業の推進に役立てる。
- ・ **健康診査の手引き改訂** 受診率向上に有効な事例や取組を掲載し、平成 26 年 5 月に発行した「後期高齢者健康診査の手引き」について、新たな事例等を追加し、さらに市町村の実務に役立つよう改訂する。
- ・ **低受診率市町村への支援**（後述）

歯科健康診査事業（新規事業）

口腔機能の低下や肺炎等の疾病の予防、歯周疾患の早期発見による適切な歯科受診へつなげ、生活の質の低下を予防するため、市町村へ委託して実施する。今年度は、7 月 1 日時点で 18 市町村と委託契約を行っている。

今後も実施市町村の増加へ向け、引き続き通知や会議等での事業周知を行う。

健康診査低受診率の市町村への支援（新規事業）

平成 27 年度の健診受診率が 5%未満の市町村から 10 程度選定し、被保険者の健診受診機会の確保及び受診率の向上のため、広域連合の職員が訪問し、受診率向上に向けた具体的方策を検討する等の支援を行う。

- ・ **平成 27 年度健診受診率が 5%未満であった市町村** 江別市、北斗市、七飯町、森町、長万部町、奥尻町、島牧村、滝川市、三笠市、栗山町、稚内市、津別町、遠軽町、様似町、えりも町、士幌町、足寄町（17 市町村）

被保険者への情報提供

- ・ **健康講話・出前講座** 市町村へ広域連合の保健師が出向き、直接住民に健康教育を行う。市町村が実施する制度等の住民説明会で実施する健康講話の他、今年度から、市町村の希望に応じ、市町村の主催する高齢者大学、健康づくり講座等において出前講座も実施する。
- ・ **健診 CM のホームページへの掲載** 3 月に放映した健診受診を勧奨するテレビ CM をホームページへ掲載した。
- ・ **健康情報のホームページへの掲載** 被保険者がホームページから印刷して活用できるよう、A4 版の「どさんこ健康だより」とタイトル及び形式を変更し年 4 回発行する。

平成27年度の主な取組結果

健康診査事業

- ・**受診率 13.41%** 平成26年度12.93%から0.48ポイント増加した。
- ・**周知の強化** 個別通知を実施した市町村が98となり平成26年度96から2増加した。
平成28年3月に受診勧奨のためのテレビCMを民放5社で放映、またポスターを5,000部作成し、市町村、医療機関等へ配布した。
- ・**情報提供の充実** 市町村が医療未受診者の情報提供を受けやすいよう申請様式を整備した。健診事後指導用にリーフレットを作成し提供した。

健康診査検討会（いきいき健康増進事業）

- ・広域連合職員が市町村の担当職員と医療費のデータ等から当該市町村の健康課題等について共有し、健康診査の充実について意見交換を行った。平成22年度から実施している本事業は平成27年度に179市町村全てで開催を終了した。検討会には北海道の総合振興局（振興局）にも協力を依頼し26市町村の検討会において出席があった。
- ・釧路総合振興局及び根室振興局において「後期高齢者医療に係る疾病状況と健康課題報告会」を開催し、振興局管内市町村の後期高齢者の医療、健康課題について意見交換を行った。

健康づくり講演会（健康増進啓発支援事業）

被保険者が自らの健康への関心を高め、健康管理への取組につなげ、当広域連合の、健康づくりに関する取組を広く周知するために健康づくり講演会を行った。

- ・テーマ①「高齢者の食生活」、②「高齢者の運動機能低下（ロコモティブシンドローム）防止」
- ・日時 平成27年11月3日（火）13～15時
- ・場所 北海道経済センタービル8階Aホール（札幌市中央区北1条西2丁目）
- ・講師 ①料理研究家 星澤 幸子氏 ②北海道医療大学教授 鈴木 英樹氏
- ・参加者 158名

アンケートの結果では、講演の内容が「わかりやすかった」と回答した参加者が9割以上であった。講演の内容を今後活かしていきたいと回答した参加者も8割以上あった。

被保険者への情報提供

- ・**健康講話の開催** 市町村が実施する制度等の住民説明会に併せて11市町村で開催し、337名の参加があった。アンケートの記述から8割以上の参加者が「参考になった」と回答した。
- ・**健康づくり講演会の実施**（前述）
- ・**ホームページへの健康情報の掲載** 季節や時勢に合わせた健康に役立つ情報を掲載した。7月「多いんです！高齢者の熱中症」、11月に「インフルエンザを予防しましょう」、3月には「お口の健康から、身体の健康へ」をテーマに年間3回掲載した。